

「食品ロス」ってなあに？

食品ロスとは

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食べ物のことです。

日本では、こうした食品ロスが、年間 **646万トン** もあります。
(平成27年度推計)

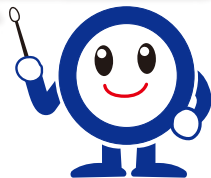
これは、ひとりあたり **約140g** の食べ物を

毎日 捨てている計算になります。

日本の食品ロスのうち、289万トン
(約45%)は家庭から出ています。

ひとり1日140gということは、
1年間(365日)だとどれだけ
になるかな…？

しょうやく さくげん
「焼却ごみ削減」
キャラクター
へらそうくん



・ひとりあたり1年間の食品ロス量は？

ひとり1日 1年間
 $140\text{g} \times 365\text{日} = \boxed{} \text{g} = \boxed{} \text{kg}$

・クラス全体ではどれだけになるだろう？

私たちのクラスは $\boxed{}$ 人だから

➡ 1日あたり140g \times $\boxed{}$ 人 = $\boxed{} \text{g} = \boxed{} \text{kg}$

➡ 1年間だと $\boxed{} \text{kg} \times 365\text{日} = \boxed{} \text{kg}$

食べられるのに捨てられてしまうのは
なぜだと思いますか？書いてみましょう

食品ロスを減らすために私たちができることはなんでしょう



食べられるのに捨ててしまった
ものはないか探そう。

どうして捨てることになったの
か、原因を考えよう。



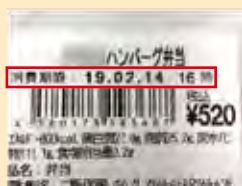
消費期限

安全に食べられる期限

賞味期限

おいしく食べられる期限が
過ぎたからといって、すぐに
食べられなくなるわけではありません。

大人と相談して、食べられる
かどうか判断しましょう。



やってみよう！

家で

- ・食べる分だけ
買う
- ・消費期限と
賞味期限の
違いを知ろう

学校で

- ・自分の食べられる
量を知ろう

食品ロスをへらそう！

